



しぶし 9

平成 18 年 9 月号
SEPTEMBER

鹿児島県志布志市

CONTENTS No.9

- 02 環境を考える
- 06 まちの話題
- 13 教育委員会情報ネット
- 15 男女で作るうるおいと活力あるまち
- 16 保健師メモ
- 21 文芸コーナー

8月29日、「ウミガメの放流」が一丁田浜で行われました。手のひらに乗るような小さなカメが、いつの日か大きくなって、また帰ってきてほしいと子どもたちは見送りました。(関連記事 14 ページ)



環境

子どもたちの目を通して考える環境
海を通して考えてみる環境
私たちの周りから見えてくるもの・・・

「海のごみはどこからやってくるのだろうか?」「このごみはこの後どうなるの?」「子どもたちの真剣なまなざしが中里尚雄氏を真つすぐに見つめます。8月25日、ダグリ岬海水浴場でダグリフェスタ2006「海を守ろう!キッズ地球環境サミット」が開催され、市内から約150人の子どもたちが集まり、世界的なプロウインドサーファー中里尚雄氏を招き「夢をあきらめないで」をテーマに講演が行われました。

魚たちの悲鳴が聞こえますか?

中里氏は、「ビニール袋をクラゲと間違っって食べているウミガメ」、「魚網にからまったアザラシ」、「プラスチックを食べたイルカの内臓」などの写真を、子供たちに見せました。「魚たちは食べていいものと食べられないもの、区別がわからないんだよね」とやさしく語りかけていました。

魚たちはビニール片などをクラゲやプランクトンと間違えて食べてしまいます。そしてお腹はいっぱいになったけど消化されず胃の中につまでもごみは残ります。そして体力を失い死んでいくのです。サーフィンをする中できれいな海の大切さを話しました。同時に「自

然に対する感謝の気持ち」も大切だと話しました。そんな話に、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

ポイ捨ては景観上もよくありませんが、魚たちをはじめとする生物のためにも非常に悪いことです。やがてこの行いは私たちに返ってきます。すべては循環しているのです。

講演の後、参加者全員でダグリ岬海水浴場のごみ拾いをしました。小さいものではたばこの吸殻、大きいものは工事用看板などがありました。きれいに見えた海水浴場にも多くのごみが落ちていたことに改めて驚きました。



いつも見慣れている海ですが、今回の講演で子どもたちの海に対する考え方が変わったようです



子どもたちに環境について分かりやすく話す中里さん

環境

環境学習会に多くの子どもたちが参加しました

私たちが毎日飲んでる牛乳ですが、牛乳は何に入っているのでしょうか？ほとんどが紙パックに入っていると思います。

1リットル用の牛乳パック30枚で、約5ロールのトイレトペーパーを作るのに必要なパルプが出来ます。



牛乳パックから再生紙作り・・・子どもたちは目を輝かせて見つめています



ネイチャーゲームなど体験しました

8月26日、そおりサイクルセンターで地域の親子を対象に開催した環境学習会取材しました。

集まった約40人の子どもたちは、最初に食物連鎖を学習する「モス・バット」といわれるネイチャーゲーム等を楽しみました。

その後、センターの2階にある会議室で紙すき体験をしました。

この紙すきでは牛乳パックをミキサーでパルプ状に溶かしたものを使って、オリジナルのはがきを作りました。

皆さんがよく利用する紙パックは、昭和30年代に牛乳びんにかわるものとして、アメリカから伝わったものです。軽くて運びやすく、価格



世界に1つだけのはがきが完成！

も安く、便利な使い捨て容器として使われるようになったのです。

紙パックの用紙は、ヒバ、エゾマツ等の針葉樹のパルプから作られます。そして、紙の両面にプラスチックのフィルムを何層にも張り合わせています。

日本で、1日に使用される牛乳パックの使用量は、約900万箱といわれています。これだけの牛乳パックを作るためには、直径16センチメートル、長さ8メートルの材木が約6千本必要になります。

今回の牛乳パックを使用したの再生紙作りも、日本中の大きな消費量の中では微々たるものです。

また、リサイクルするためにもエネルギーを消費しています。なかに



無農薬野菜で作ったてんぷら

は、リサイクル場まで持っていくガソリンの消費の方が多いという方もいます。

しかし、一人ひとりがこの現実を知っていくことで物を大切にすること、ごみを捨てない心、使い終わったらリサイクルする心を持つことができると思います。

そうすることで、現在の様々なごみの問題も解決することができると思います。

オートメーション化された工場でどんどん新しい物が作られ、使い終わったらごみにするのは楽ですが、ごみの分別など少し面倒くさいことをすることでこの環境を守っていくことができるのです。皆さんも面倒くさいことに挑戦してみませんか？

割り箸の利用について

割り箸の平成17年度の収集量は3町で約39トンでした。

このように割り箸がすっかり分別されて収集されると、埋め立てごみが減ることはもちろんですが、生ごみと混ぜて作られる、たい肥「おかえり循環ちゃん」が良質なものとなります。

でも、もうひとつ大切なことは、なるべく割り箸を使わないということとです。例えば、お弁当を買ったときに割り箸をくれますが、もらわないことが大切です。家に帰れば、自分の箸はあります。外食するときもマイ箸を持って行く人もいるそうです。割り箸は一度使えばごみになります。なるべくごみを出さない心がけが必要になります。



マイ箸・マイコップで外食を楽しむ子どもたち



リサイクルセンターに積み上げられた空き缶

空き缶のリサイクルについて

空き缶の平成17年度の収集量は、3町で約122トンでした。

空き缶の分別は非常に良いと思います。今後もしっかりと洗って出してください。

たまたま、タバコの吸殻が混入されていることがありますので、空き缶を灰皿代わりにするのは止めましょう。再生する際に困ってしまいます。

集められた空き缶は溶かして、もう一度アルミ缶や建物の材料などになります。

アルミ缶を原料から作る場合に比べて、空き缶からもう一度アルミ缶を作る場合は、97%もエネルギーが節約できるのです。是非皆さんも分別にご協力ください。

牛乳パックについて

牛乳パックの平成17年度の収集量は、3町で約11トンでした。

牛乳パック約30枚で「お帰りなさい牛乳パック君」が5ロールできます。

今後も、今までどおり洗浄、乾燥をよろしくお願いします。

牛乳パックの再生紙の作り方が、まず牛乳パックを家庭用ミキサーにかけ、パルプ状態にします。そしてポリ容器にパルプ状のものを入れ水で薄め、すき棒（目の細かい網）で適当な大きさにすき乾燥させます。

リサイクルについて考えるためにも、簡単ですのでご家庭でもチャレンジしてみてください。

ペットボトルのリサイクルについて

ペットボトルの平成17年度の収集量は、3町で約65トンでした。

分別は非常に良いですが、たまたま、キャップ、ラベルがついたままのこともあるようですので、ご注意ください。

ペットボトルは回収された後、様々な工程を経て、再びペットボトルになったり、洋服、容器、文具用品になったりしています。

また、日本の回収率は毎年伸びています。さらに、アメリカ、欧米の国と比較してもはるかに回収率が高いとのこと。



ビニール等もきれいに分別して再資源化！



牛乳パックのリサイクルに取り組んでいる小学生



第28回松山納涼夏祭り

8月12日、松山城山総合公園多目的広場で第28回松山納涼夏祭りが開催されました。

舞台ではかき氷の早食いやみどり保育所の園児によるお遊戯、ストリートダンス公演、ビール早飲み、子ども浴衣コンテストなどのほか、末吉鬼神太鼓による太鼓公演などが行われました。

舞台終了後は会場中央にあるやぐらを囲んで、来場していた観客を交えて盆踊りを行い、広場には大きな踊りの輪ができました。

まつり会場を訪れた人は「合併しても身近なまつりがあるのは大変うれしですね」と話していました。最後は花火大会も行われ、夏の夜空を彩っていました。

浴衣コンテストなどユニークな催しが行われました

ボランティアまつりを開催

8月26日、やっちくふれあいセンターで第1回志布志市ボランティアまつりが開催され300人を超える来場者で賑わいました。

このボランティアまつりは、みんなが一緒に元気に楽しく幸せに暮らしていくために「いつでも・どこでも・誰でも・気軽に・楽しく」参加できるもので、地域のボランティア活動を啓発するために開催されたものです。

ホールでは開会式の後、事例発表やアトラクション、ミニミニサロンが行われました。またスタンプラリーやチャリティーバザーなど多くの人が楽しみました。



来場者はミニミニサロンなど様々な催しを楽しみました



目指せ未来のオリンピック サタデーナイター陸上開催

子どもたちは色々な種目に挑戦しました

8月19日、松山城山総合公園陸上競技場で第15回サタデーナイター陸上競技大会が開催され、市内外から約60人の参加者が心地よい汗を流しました。

この大会は、市民の健康を願い、陸上競技を愛する市民を一人でも増やしながら競技力向上と豊かな人間関係を育むことを目的に開催されるもので、県下一周駅伝曾於チームの選手も例年サポーターランナーで参加しています。

志布志市ではフライデーナイター陸上などもありますので、自分の体力を知りたいと思う方は老若男女を問わず参加をお願いします。

みなとサッカーフェスティバル

8月1日から12日にかけて「志布志みなとサッカーフェスティバル」が開催されました。

これは志布志市サッカー協会が主催するもので、順位を争うものではなく練習試合を行う大会で今年で11回目の開催になります。

当初は8校で開催していた同大会も今年は68校が集まり約400試合が行われました。

県外からも35校の参加があり、遠くは京都府や奈良県など関西方面から志布志市にやって来ました。

市内外の多くのグラウンドで、ボールを追いかける高校生の声が響きわたりました。



多くのチーム関係者が志布志市を訪れました



準優勝を喜ぶ選手と指導者の皆さん

バレーボール県大会で準優勝

8月5日、6日にかけて、第14回鹿児島県小学生バレーボール夏季大会が鹿児島市吉田、霧島市溝辺で開催されました。

大会には、県内各地域から24チームが参加し、志布志バレーボールスポーツ少年団（城戸也寸志監督）が準優勝しました。

監督の城戸さんは「県大会での準優勝は初めてです。子どもたちにとって大きな自信になったと思います。これからは優勝という目標に向かって毎日練習に励んでほしいと思います」と話されました。これからの活躍に期待します。

昔の生活を再現しました

8月2日、曾於市末吉町の大川内俊文さんが昔の民家を再現した模型を志布志市に寄贈しました。

大川内さんは以前SONYに勤務されており大工経験はありませんが、細かい作業が好きで内部は障子の様子まで詳細に再現されています。

「材料は主に建築廃材を使っています。一つ作成するのにだいたい20日かかりますが、子どもたちに昔の貧しくても心豊かな生活を肌で感じてほしいと思い、作り続けています」と話されました。

現在のこの模型は、体験館のロビーに展示しており、訪れた方の目を惹かせています。



市長と昔の暮らしぶりなどについて話をする大川内さん

地域のふれあいを大切に 帖五区親子ふれあい会

帖五区自治会（外牧武文会長）では、地域で子どもを育成する環境を作ろうと、3年前から8月と12月の年2回親子ふれあい会を開催しています。

8月20日、第5回目となるふれあい会を帖五区加工センターで開きました。

会には、親子・老人会など40人が参加、交通安全・アニメなど映写鑑賞、高齢者の皆さんと一緒にかまどを使ってのご飯炊き、おにぎりづくり、昼食会など親子一緒になって楽しみました。



かまどを使ってご飯を作ったり様々な体験をしました



優勝の報告に市役所を訪れました

'06高校総体THE近畿 自転車（ケイリン）で優勝！

全国高等学校総合体育大会で、志布志町安楽の井手龍太選手（南大隅高校3年生）が、8月5日に行われた自転車競技ケイリンで優勝しました。

風圧よけのバイクに先導されながら1400メートルを走り、バイクが離れた後、残り600メートルを自力で競うケイリン。この種目で勝つため、井手選手は志布志市の自宅から55キロメートル離れた南大隅高等学校に片道2時間かけ、毎日自転車通学し、身体を鍛えました。

昨年、練習中に落車して、約半年間は自転車に乗れませんでした。意欲を失いませんでした。

井手選手は、8月25日、志布志市役所を訪れ優勝の報告を行いました。「努力が実った。親が喜んでくれたのが一番嬉しかった」と話しました。

ボランティアで小学校のグラウンド整備

8月29日、蓬原小学校のグラウンド整備を諏訪建設（諏訪健一社長）が行いました。

蓬原小学校のグラウンドはおうとつが激しく、公民館やPTAの奉仕作業などで整備を計画しましたが、なかなか改善できませんでした。

そこで、同校のPTA会長で諏訪建設の専務の諏訪直文さんは、郷土と共に発展するという社訓もあり、ボランティアでのグラウンド整備を申し出ました。

グラウンド整備をした後に、元のトラックを復元するために8月26日に測量作業を行う念の入れよう、当日は他の現場を止めて、全社員が蓬原小学校に集まり、重機を用いて作業を行いました。

また、それにあわせて通学路の草



多くの重機を用い一日がかりの作業おつかれさまでした

木の伐採作業を行ったり、ロードミラーの清掃を行いました。蓬原校区自治会の鎌下和雄会長は「大変ありがたいと思います。二期が始まり生まれ変わったグラウンドで行われる運動会が楽しみです」と話していました。



珍プレー好プレーの連続でした

生産者球技大会を開催

8月16日、松山城山総合公園多目的広場で第31回生産者球技大会（グラウンドゴルフ）が開催され、41チーム、248人の生産者が集まりスポーツで汗を流しました。

暑い中の大会でしたがホールインワンが22個飛び出すなど、参加者は暑さを吹き飛ばす盛り上がりを見せ、互いの親睦を図る大会となりました。

なお、優勝チームは中村園芸1でした。

星塚敬愛園で親子交流会

8月10日、安楽小学校の親子と教員19人が星塚敬愛園を訪れ、親子交流会が行われました。

これは、鹿児島県健康増進課が実施している『ハンセン病療養所親子訪問事業』で、安楽小学校家庭教育学級事業の一つとして毎年取り組み、今年で3回目の交流会となりました。

開会行事の後、ハンセン病の歴史や背景を聞き、どのようにな困難の道があり、どのように力強く生き抜いたかを分かりやすくまとめたアニメーションビデオが上映されました。

午後から、グループ別に入所者の方々のところで、話を聞く交流会が行われました。



親子で敬愛園を訪れ人権について共に考えました

ここに入ればすぐ病気もよくなるからと言われ、翌日の朝には親はいなかったそうです。毎日泣いていたということでした。それがちやうど中学2年生の時期ということもあり、ほとんど年の変わらない兼啓君は「とても、現在の自分たちの置かれている状況からは、想像することもできない」と話していました。

様々な苦労話にまた時々楽しかった話や助けていただいた話などを交えながら、あつという間に45分が過ぎたようです。

「また、会いに来てください」と涙ながらに何度も話される白根さんご夫婦に再会の約束をして志布志市に帰りました。他のグループも、皆一様に入所者の方々からエネルギーをもらっていました。

今年で3回目の参加となる肝付兼啓君（志布志中1年）は白根九州男さん宅を訪問しました。白根さんは71歳、同い年の妻と一緒に住んでおり、入所されたのは戦後まもない昭和24年でした。大分県からトラックに乗せられてここに到着したということです。

「もっと私たちが強く生きていかなければ、もっと人権感覚を磨いていく必要がある」と話していました。そして「もっとこのような機会をたくさんの人に伝え、この世の中から差別や偏見をなくすよう努力したい」と話していました。

子どもたちにとって、夏休みの貴重な体験となりました。

九州ソフトボール大会で市内女子選手が大活躍！！

8月5日、6日に日置市東市来総合運動公園で開催された第24回九州小学生男女ソフトボール大会女子の部で曾於女子チーム（小城文弘監督）が準優勝しました。

普段は、曾於郡内の男子チームに混じって活躍している女子選手を編成したチームで、市内からも6人の子もたちが参加しました。大会に向け、合同練習を数回、重ねたのですが、そこは、抜群のチームワークでカバール順調に勝ち進みました。

決勝戦は、奇しくも曾於市の岩川女子ソフトボール少年団との鹿児島県同士の戦いになりましたが、準優勝という快挙に、子どもたち、指導者、育成者一同大喜びでした。監督の小城文弘さんは、「こま



準優勝を喜ぶ選手と指導者の皆さん

で、勝ちあがれるとは、子どもたちはよく頑張ってくれました。この調子で3月の県大会女子の部でも優勝を狙いたいです」と話していました。



一目見ようと多くの人が集まりました

「はやとの風」日南線を走る

観光特急列車「はやとの風」は、九州新幹線開業に伴ってできた新しい特急列車で、鹿児島中央駅と吉松駅の間を走っています。外見は真っ黒でぴかぴか光っていて車内は床や壁面、座席にも木材を利用し、ぬくもりのあるレトロな雰囲気、大変人気のある列車です。

8月26日、27日の2日間、JR日南線串間駅・志布志駅間を走るわくわく体験乗車があり、たくさんの親子が参加しました。



珍しい花に子どもたちも興味津々

刺身のつまや煮つけなどに用いられるといもがらの花を見たことがありますか？ハスイモの葉柄のことを鹿児島ではといもがらと呼びます。有明校区の宮苑和郎さん宅の家庭菜園では8月上旬、といもがらが珍しい花を咲かせました。一見さといものような形をした葉の根元から50〜60センチメートルに伸びた茎の先に、花弁を包み込むようにして白い花を咲かせています。

といもがらの花が咲きました



日頃の訓練の成果を發揮した安楽分団

曾於支部大会で優勝しました

8月20日、平成18年度曾於支部消防操法大会が曾於市大隅町消防組合訓練場で開催され、志布志市から出場した志布志方面隊安楽分団がポンプ車の部で見事優勝しました。

当日は、時おり強い雨が降る中、地区予選を勝ち抜いた出場チームが日頃の訓練の成果を競いました。

ポンプ車の部で優勝した、安楽分団は8月31日の県大会に出場し、優秀な成績を納めました。日頃の訓練や活動お疲れ様です。



優勝に笑顔の前田千島選手

目指せ未来の柔ちゃん

6月17日鹿児島アリーナで鹿児島県小学生学年別柔道大会が開催され、小学生4年生女子35キログラム級で、志布志小学校4年生の前田千島選手が体重28キログラムしかない体で自分より大きな相手に1回戦から決勝まで見事一本勝ちし、優勝しました。

前田選手は小学校2年生の冬から志布志スポーツ少年団で花堂信隆先生の指導を受けています。今後の活躍を期待します。



青空のもとヨットクルージングを体験しました

志布志港でヨット乗船体験

8月6日、B&G志布志海洋クラブ主催のヨット体験事業が、市内のヨット愛好家グループ、志布志マリンスポーツ倶楽部、ドルフィンクラブの協力を得て、志布志港で開催さ

れました。当日は、志布志海上保安署職員による「海難事故防止講習会」の後、参加した18人の児童生徒が真夏の海を満喫しました。また、前日にはB&G有明海洋センターで、扇風機を使って風をおこし、その風の力で進むOPと呼ばれる入門ヨットの乗船体験をしました。



ヨット体験をした子どもたち



慣れた手つきで作業をしました

電気使用安全月間のボランティア

8月29日、特別養護老人ホーム賀寿園で九州電気保安協会志布志事業所（行騰和幸所長）による点検等のボランティアが行われました。

8月は経済産業省が主唱する電気使用安全月間で、電気保安協会は毎年活動を行っています。

今年は、施設内のエアコンのフィルター清掃も行いました。「職員の手が届かない所の掃除をしていただき大変助かります」と同施設の児玉重俊さんは話していました。



志布志市PRのため手作りCMを制作

ふるさとCM大賞作品制作

8月23日、第5回KKBふるさとCM大賞に出品するCMの撮影が行われました。

今回は、CM大賞で毎回高い評価を得ている「やっちく松山藩」の続編でこのシリーズとしては節目となる「合併編」を作成しました。

今回のシナリオを作成した坂元修一郎さんは「このような合併があっても良いかなと思って作成しました。楽しいCMですので是非見てください」と話しました。



市内各地の交差点付近がきれいになりました

差点付近の生い茂った草の伐採などを行いました。暑い中での作業になりましたが、作業に参加した方は慣れた手つきでビーパーや重機を使って、きれいな道路になりました。交差点付近の伐採が行われ見通しが良くなり、道行くドライバーからは「交差点でも左右の車が見えるようになり、安心して道路を走ることがができますね」との声がありました。暑い中での作業大変お疲れ様でした。



松山地区の清掃作業の様子



子どもたちはお祭り気分を楽しみました

体験館で手作りのまつり

7月28日、29日、体験館で原田小学校5年生の親子が宿泊体験で手作りの「さいごまつり」を開催しました。

子どもたちは保護者と金魚すくいや射的、ヨーヨー釣り、出店、スーパーボールすくいなどを行いおまつり気分を楽しみました。

また、盆踊りや花火などと、体験館の昭和30年代を感じさせる雰囲気保護者からも「なつかしい感じがする」との声が聞こえました。

雪国の子どもたちが 南国の夏を体験しました
友好都市山形県酒田市(旧松山町)の青少年8人と2人の引率者が7月28日から31日まで3泊4日の日程で来市し、市内の家庭にホームステイしながら南国鹿児島暑い夏を体験しました。これは、松山町で平成6年度から実施していた事業でしたが、志布志市の青少年交流事業として引き続き実施されたものです。入市式では、志布志市青少年交流事業の実行委員長や坪田教育長の歓迎のあいさつ、また志布志小学校6年の有田伊織君が「会えるのを楽しみにしていました。楽しい思い出をつくりましょう」と歓迎のあいさつをし、山形団員の石田文絵さんが「鹿児島の暑さを体験して交流を深めたい」とあいさつしました。



酒田市の子どもたちは志布志市を満喫しました



約2400羽が手渡されました

平和への願いをこめて千羽鶴
8月15日、伊崎田小学校の児童107人とその家族が平和への願いを込めて折った千羽鶴の贈呈が戦没者慰霊塔前で行われました。同小学校6年生の折田直哉さんは「私たちは、この平和を守り感謝するため家族で平和について話し合いながら一羽一羽心をこめて鶴をおりました」と話し、市長に千羽鶴を手渡しました。この千羽鶴は市役所に展示したあと、慰霊塔に納められます。

ピノキオ人面なすび?
志布志地区の宮内春芳さんの菜園で珍しい形のなすが収穫されました。ぱつと見た感じは普通のなすびですが、よく見ると鼻が付いています。「最初に見たときは何だろうと思いましたが、何となく人の顔に見えて食べるのが怖いですね」と宮内さんは話します。これは、双子なすと呼ばれるもので、専門家によると主に栄養過多が原因とのこと。愛くるしく、食べるのが可愛そうな形ですね。



鼻高々のなすびにびっくり



温かみのある木のテーブルです

木製テーブルセットを寄贈

有明地区にある曾於地区森林組合(松元利實組合長)から市立図書館に杉の一枚板で作られたテーブルセット二組が贈られました。

これは志布志市が誕生したのを記念して、利用者の方々に自然木の良さ、ぬくもりに接してもらい、緑化推進や森林環境整備、地材地建等への理解と協力を願って贈られたものです。

皆さんも是非、この木のテーブルで読書を楽しんでみてください。

教育委員会情報ネット

志布志市の将来を担う有能な人材を 育成・支援します

人材育成推進事業

■事業内容 国内・海外研修・研修会・講演会を計画している方にその経費の一部を助成します。

■条件

- ①市内に住民登録をし、居住している方。
(但し、学生・児童・生徒は除く。)
- ②産業・教育・福祉・文化等の分野での研修に参加される方。
- ③研修効果が本市の産業・教育・福祉・文化等の振興に特に寄与するものと考えられる方。
- ④国内・海外研修で、研究テーマが同一又は類似のものについては、助成対象者を5人以内とし、同一団体の場合は3人以内とします。
- ⑤研修・講演会終了後は、報告書の提出が必要です。

■助成額

- ①研修会・講演会等は、1件20万円を超えない額とします。
- ②国内・海外研修は、旅費・滞在費・研修費の範囲内で必要経費の50%以内とし、国内は1人10万円を、海外研修では同じく30万円を超えない額とします。

■申込期限 平成19年1月31日まで

■選考

所定の様式により応募された個人・団体の申請内容を人材育成推進実行委員会で審議し、決定します。

■問い合わせ先 志布志市教育委員会生涯学習課社会教育係
Tel 472-1111 (内265)

2006 芸術の秋 ……秋の風にふかれて……

■大隅美術協会巡回志布志展

- ・会場 志布志市文化会館
- ・期日 9月20日(水)～9月24日(日)

■中山 恭子氏 講演会

- ・会場 志布志市文化会館
- ・期日 11月4日(土) 13:30～

■曾於地区広域文化祭 ～地区内の文化が一同に～

- ・会場 志布志市文化会館
- ・期日 11月4日(土) 15:00～

■志布志町秋の芸術祭

- ・会場 志布志市文化会館
- ・期日 11月4日(土) 17:30～(前夜祭)
5日(日) 9:00～(本祭)

■鹿児島日展志布志展 ～大いなる船出～

- ・会場 サンポートしづしアピアホール
- ・期日 11月11日(土)～19日(日) 10:00～17:00

■中国河南省雑技団&少林寺武術団 公演

- 期日 11月11日(土) 昼・夜2公演
- 【昼公演】会場 志布志市文化会館 (13:00～14:30)
- ※入場無料ですが、鑑賞には、入場整理券が必要になります。9月20日から、下記のところでお求めください。

- 志布志市文化会館・島津楽器・くにみ書店・三味堂・サンポートしづしアピア・有明農業歴史資料館・蓬の郷・やちくふれあいセンター
- 【夜公演】やちく松山藩秋の陣まつりメインステージ (18:00～19:30)

※入場無料 整理券は必要ありません

市長コラム

これからの志布志創年市民大学の プログラム (予定)

NO	日時	講義内容及び講師
9	9月16日(土) 9時20分	しづし IKIIK 夢発見塾Ⅰ「地域アニメーター養成講座」 福留 強
10	9月27日(水) 18時50分	環境学Ⅰコミュニティビジネス「LOHASとまちづくり」 波多野 毅
11	10月11日(水) 18時50分	市長講話とまちづくり懇話会
12	10月14日(土) 9時10分	しづし IKIIK 夢発見塾Ⅱ「子どもふるさと検地」 地域の宝を探す
13	10月20日(金) 18時50分	子育て支援Ⅱ「創年に期待する子育て支援」 保育ネットワーク「Bear」代表 白井 里美
14	10月28日(土) 18時30分	環境学Ⅱ地球環境セミナー(公開講座)「ニンジンから宇宙へ」 赤峰 勝人

※諸事情により、プログラムが変更になることがあります。途中入学も可能です。お問い合わせください。

第2回生涯学習まちづくり志縁サミット
11月18日(土) 志布志市で開催

今年の2月、埼玉県志木市におきまして、「志」の付く自治体に参加し「第1回生涯学習まちづくり志縁サミット」が開催され、まちづくりのネットワークが構築されました。今後さらに、全国の先進的事例を共有しながら、生涯学習のまちづくりを推進していくために「第2回生涯学習まちづくり志縁サミット」を11月18日(土)、志布志市で開催します。

「アトラクション」「シンポジウム」「記念講演」おらがまちの特産品とパネル展等が予定されています。まちづくりに関心のある方の参加をお待ちしております。

お問い合わせは、志布志市生涯学習センター
Tel (472-3050) までお願いします。

志布志市振興計画審議会
8月16日、志布志市役所別館会議室で志布志市振興計画審議会が行われました。

会に先立ち、市長より委員の一人ひとりに辞令が手渡されました。この審議会は、各階層の代表28人で構成され、新市の将来のビジョンを示す「志布志市振興計画」を審議していただくことを目的としています。

第1回の審議会では委員の互選により市議会議長の谷口松生委員が委員長に、校区自治会長代表の竹井道徳委員が副委員長に選出されました。今後、志布志市振興計画審議会では「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」を目指して振興計画の審議が進められます。



審議会では活発な意見が交換されました



ほとんどの生徒が参加して本格的な野外のまつりを楽しみました

宇都の夕べを開催しました
8月5日、宇都鼻グラウンドで、宇都の夕べを宇都中学校2年部PTAが開催しました。

宇都の夕べは、レクリエーションとして初めて開催したもので、フルート演奏&電子ピアノや野神保育園児ゆうぎ等の舞台のほか各出店コーナーも充実しました。

子どもたちは夏の素敵な思い出になりました。

創年と子どもの交流のための指導者養成セミナー
しづし IKIIK I K I 夢発見塾
ご案内
OK
～全国平成子どもふるさと検地及び地域アニメーター取得認定講座～

平成ふるさと子ども検地参加者募集!

「全国平成創年と子どもふるさと検地」
～再発見!私の好きなふるさと志布志～
子どもと大人がまちを探検し、子どもの視点でまちの観光の発見に努め、マップづくりを行います。

- 日時 10月14日(土) 9:10～16:40
- 会場 志布志市文化会館 市街地
- 講師 麓 宏吉・宮田 雅生 (まちづくりコーディネーター)

■参加費 1人200円(保険代、資料代込み)
※弁当を希望される方は別途600円(飲み物込み) が必要です。

■申込み・問い合わせ先
志布志市生涯学習センター Tel 472-3050

新しい自分を創りませんか?

生涯学習の楽しみ方・生きがいの見つけ方などを実践的に学びます。

みんなでまちづくりませんか?

地域の観光を再発見し、まちづくりに生かそう!
「地域アニメーター」(地域活性化指導者)になろう!
創年には「生きがい」を、子どもには「健全な成長」を、まちには「輝きを!」

- 日時 9月16日(土) 9:20～17:00
- 会場 志布志市文化会館
- 主催 志布志市教育委員会 志布志市生涯学習推進委員会 志布志市生涯学習まちづくり研究会
- 主管 NPO 法人全国生涯学習まちづくり協会
- 講師 福留 強(聖徳大学教授)他
- 参加費 1人1500円(昼食代・資料代込み)

※18:00より、まちづくり交流会を予定しています。参加者は、別途1500円必要です。



男女で作る うるおいと活力あるまち



鎌を使つての稲刈りは楽しい！
 (子ども農園わくわく隊)

畑仕事もまかせて！

8月3日、子ども農園わくわく隊の稲刈りが市内で行われました。子どもたちは全員カマを手に稲刈りをしました。畑で刃物や機械を使うのは「男の子の仕事」と思われますが、子どもたちは様々な才能を持っているのです。いろんな挑戦を応援したいですね。

「男女共同参画に関する意識調査」のご協力ありがとうございました！
 8月下旬より、市内にお住まいの20歳以上の男女2,000人の方々にご協力をお願いしました。調査の結果は、統計処理し市報にてお知らせいたします。まだ手元にある方は、9月22日までに提出のほどよろしくお願いいたします。

男女共同参画推進セミナー

7月7日、8月4日、9月1日の3回にわたり、男女共同参画社会について理解を深め、推進役となる人材育成を図るとともにその社会実現

に向けての気運を醸成していくことを目的に開催いたしました。

多数の受講生からは、「男女共同参画は地域や身近な問題であったり、人権問題だったり、気づかされた。難しいことだと思っていたが、男女共同参画へのイメージが変わった」という感想が寄せられました。

修了生には修了証書が授与されました。



DV被害者女性支援者養成講座

- 日時 10月4日(水) 10:00～17:00
- 場所 県鹿屋合同庁舎(鹿屋市)
- 演題 暴力被害者へのサポートに必要な理解とスキル
- 講師 竹下小夜子さん(精神科医、さよウィメンズクリニック院長)
- 募集定員 100人
- 申込締切 9月20日(水)まで
- 申込・問い合わせ先 鹿屋総務事務所 総務課 地域振興係 千 893-0011 鹿屋市打馬二丁目16-6 Tel 0994-43-3121・Fax 0994-44-8003 E-mail kanosmchiiki@pref.kagoshima.lg.jp

しくなります。9月から味噌作りが始まります」と笑顔で話す松永さん。麴から手作りの味噌は深い味わいで知人の間でも評判です。

そのほかにも人形作りなどもしていますが、やはり一番の特技は籠作りで以前松山町の手芸教室で腕を磨き、だいたい1日に1個作ります。

好きな事を続けて、そしてその事で周りが喜ぶ・・・素敵ですね。



写真：紙紐から籠を作る松永文子さん

得意の手芸でコミュニケーション

松山町新橋 松永文子さん(79歳)

自宅で、夫の介護をしながら手作りがこの製作や味噌、団子、漬物など全て手作りし、近所や日頃お世話になっている方にプレゼントをして喜ばれています。

「じっとしていることより、いつも何かに取り組み、もの作りをすることが好きで、皆さんに喜ばれるとうれ



地球にやさしいこと はじめよう！



多くの方が環境問題について学習しました

エコライフ55説明会

8月28日から30日にかけて行われた「我が家から始めようエコライフ55」の説明会は志布志地区で約50人の方が集まるなど多くの市民の参加がありました。皆さんも環境のためにできることから始めませんか？



手のひらに乗るような小さな子ガメたちを海に帰しました

8月29日、通山小学校の親子を中心とする70人が集まり、一丁田浜でウミガメの放流が行われました。ウミガメ保護監視員の大和隆信さんによるウミガメの説明のあと、孵化させた子ガメ65匹が次々と海に放流されました。児童を代表して通山小学校5年生の米田波琉奈さんが「今日は貴重な体験ができました。私たちは、これからもきれいな海岸を守って、この活動を続けていきたい」と話しました。



ウミガメの放流が行われました

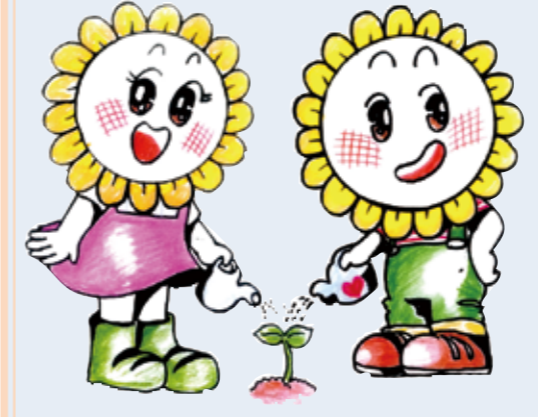


ウミガメ保護監視員の大和隆信さん

今年、志布志湾の砂浜に上陸を確認したウミガメは34頭で、そのうち産卵を行ったのは31回でした。昨年は49回の上陸、一昨年は88回の上陸が確認され、年々上陸件数が減少していることが分かります。地球環境の悪化も遠い話のようですが、ウミガメの上陸や、砂浜の減少など身近なことで環境問題を考えることができます。また、ウミガメの保護も海に子ガメを放流するだけでなく、毎日の生活の中でごみを出さないなど、私たちの生活が海の生態系にも大きく影響することに気づかなければいけません。

ウミガメを守ろう！

Information



今回の、ウミガメ放流に先立ち、通山校区自治会を中心に各種団体も協力して海岸の清掃も行いました。美しい砂浜や環境を守るために私たちにできること、それは環境にもっと関心を持つことではないでしょうか。「サンサンくん」「ひまわりちゃん」をよろしくお願ひします。「サンサンひまわりプラン」のキャラクターの名前が決定しました。男の子が山崎愛理さんほか4人が応募した「サンサンくん」。女の子が福岡愛美さんほか4人が応募した「ひまわりちゃん」です。名付け親の皆さんに記念品をおくります。

今月のテーマ図書
「おじいちゃん・おばあちゃん」



今月の
テーマ図書 「秋の味覚」



毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

※お願い 貸出期限を過ぎた本や、貸出袋（黄色い袋）がありましたら、お早めに図書館へお返しください。

図書館へ行こう

新刊案内

■「幸福に驚く力」・・・清水真砂子



自分がうんと小さいことを知ることが喜びとなるのは、人間ってこんなに素敵なんだ、世界ってこんなに奥行きがあつて広いのだと知っていくこと。子どもだけではなく、大人だって答えが欲しい、子どもの本の力、私たちの生き方。

■「我、餓狼と化す」・・・東郷隆



鳥羽伏見の戦いに敗れた幕軍を脱走、官軍に最後まで抵抗を試みた武士たちの死に様を描いた幕末時代短編集。表題作ほか、「雪中の死」「屏風の陰」「下総市川宿の戦い」など全7編を収録。

図書館情報

休館日カレンダー (本館)
September 9月
October 10月

- 休館日
かみふうせん読み聞かせ会
毎月第4土曜日読み聞かせ会
分館催し物
松山分館読み聞かせ会のご案内

■問い合わせ先 港湾商工課 Tel 474-1111(内 264)

Go!Go!志布志港

~国際物流拠点を目指して~

No.008

上海へゆったりと船の旅

蘇州号入港

8月19日、志布志～上海航路のフェリー「蘇州号」が7月22日に次いで、志布志港に2回目の入港となりました。

今回は、鹿児島県国際航路開設促進協議会のモニターツアー一行38人の旅行客が乗船しました。

豪華貨客船「蘇州号」は大阪～上海間を毎週1往復運航している定期フェリーで、平成7年の初寄港以来、年4回程度志布志港に就航。今回で58回目の寄港となりました。

現在、志布志港と中国との間には、蘇州号をはじめ、国際定期コンテナ航路など、人・物の交流が進展しているところであり、今後とも、鹿児島と中国との交流がますます盛んになることを期待しているところです。

今年度は9月16日、10月21日に志布志港に寄港する予定です。

今後も、蘇州号で行く船の旅を募集しますので、楽しみにしてください。

上海フェリー「蘇州号」で行く中国
上海・蘇州・杭州5日間の旅 参加者募集中!



大隅地域4市5町で構成する大隅総合開発期成会では、大隅地域の物流・交流拠点である志布志港の国際港湾としての利用促進を図るため、旅行費用の一部を大隅総合開発期成会が助成する上海フェリー「蘇州号」助成ツアーを実施します。

- 応募資格 志布志市内に居住する18歳以上で独立した生計を営む方
募集人員 14人(応募多数の場合は抽選とします)
参加費用 36,900円
旅行日程 10月21日(土)～25日(水)
応募方法 電話又はFAXでお申し込みいただくか、直接市役所へお越しください。
応募締切 9月25日(月)午後5時
応募・問い合わせ先
志布志市役所 企画政策課
松山支所 地域振興課
志布志支所 地域振興課

健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111



適度な運動で汗をかくことは夏バテ対策に効果的です

夏も終わりを告げ、残暑がこたえる季節がやってきました。今年、記録的な猛暑続きで、体も大変疲れていると思います。朝起きても体が鉛のようにずっしりと重く、疲労感が残っていて体がだるいなあと感じていませんか。

私達が感じる「疲れ」は、体が「休め」と知らせているサインです。それを無視して無理を重ねれば、疲労はどんどん蓄積し、心身の健康を損なうことにもつながります。疲労の蓄積は脳・心臓疾患の引き金になると指摘されています。

- ① バランスのとれた食生活
夏は食欲がなくなり淡白な食事(そうめんやそば等)を好むので、栄養バランスが偏りがちです。たんぱく質・ビタミン・ミネラル等毎日バランスよく摂るように心がけましょう。
② 休息
寝苦しい夜が続く、なかなか眠れなかつたり、長期休みで夜更かしが続いていた方が多いのでは?生活リズムを整えて、睡眠時間を確保しましょう。
③ 適度な運動
体を動かして汗をかくことは、体の老廃物を体外に出すという大切な役目をしていきます。また、運動をすることにより、血液の流れが良くなり、体のすみずみに、新鮮な栄養と酸素を送り届けます。仕事後の軽い運動、眠る前のストレッチ体操等、体の負担にならない程度に体を動かしましょう。
④ 健康診断
年1回は健康診断を受け、病気の予防と早期発見に努めよう!

9月24日～30日は結核予防週間

忘れていませんか?

我が国最大の感染症

日本における結核の現状は、全国に広くまん延していた時代から、高齢者等、都市部を中心に患者が集中する時代に変化しています。しかし、依然として主要な感染症であることには変わりなく、1年間に新たに患者になる人は約3万人、死亡する人は約2千人になります。

現在の高齢者は、若い頃に結核流行時を経験していて、既に結核に感染している人が多く、体力・抵抗力が低下した時に、眠っていた菌が目覚まし発病しやすくなります。

反対に、若い世代の多くは未感染のため、菌を吸い込むと感染しやすいく比較的早い時期に発病する危険があります。

結核予防ポイント

●赤ちゃんには早め(生後6か月未満)にBCG接種を!

抵抗力のない赤ちゃんは感染すると重症化しやすいので、できるだけ早い時期にBCG接種を受けましょう。

志布志市では、乳児健康診査(3～4か月児対象)と同日にBCG接種を実施しています。対象者には、個人通知いたしますので、必ず受診してください。

●日頃の健康チェックを!
咳や痰が2週間以上も続いたら

8月30日やちつくふれあいセンター
5歳児歯科健診の虫歯の無い子どもたち



ひろと 博斗くん、るい 瑠偉くん、ゆうせい 裕世くん

「かぜ」、「たばこのせい」と片づけないで、かかりつけの医療機関で受診しましょう。
◎家族や友人・同僚が結核にかかったら、進んで検診を!
結核は感染する病気です。学校、事業所、病院や福祉施設などでの集団感染が増加しています。検診や健康チェックによる早期発見で感染の広がりを抑えることが大事です。
■何か心配なことがありましたら、志布志保健所(472-1102)もしくは、志布志市役所保健課までお問い合わせください。

- 市民と企業と行政の連携による推進体制づくり
- 地域産業、地域商業の発展のための連携
 - ・産学官連携によるプロジェクトの立ち上げ
 - ・ポートセールスの拡大・充実



行政改革推進委員会からの答申
 「行政改革大綱」の策定にあたっては、住民の代表者等で構成される行政改革推進委員会で内容が活発に討議されました。7月20日に北崎会長(写真左)から市長に答申書が手渡され、7月末に庁内の会議で決定しました。

■ 指定管理者を決定しました

市では、次の施設の管理運営を行う団体(指定管理者)を決定しましたのでお知らせします。管理する期間は、各施設とも平成18年9月1日から右表の指定終了時期までとなります。施設の管理運営には、今後も経費の縮減とサービスの向上に努め、取り組んでいきます。

指定管理者の募集について
 10月に募集を予定しています

市では、次の施設の管理運営を、設置目的に沿って効果的・効率的に行う団体を募集します。管理運営の開始時期は、平成19年4月からを予定しています。

- 募集予定施設
 - ・城山総合公園の運動施設(松山)
 - ・志布志運動公園の運動施設(志布志)
 - ・有明体育施設(有明)
 - ・志布志市文化会館(志布志)
 - ・やっちくふれあいセンター(松山)
- 募集予定時期 平成18年10月
- ※ 募集要項等の詳細な事項については、10月上旬に市ホームページに掲載します。
- 問い合わせ先
 - 行政改革推進課 474-1111(内231・233)
 - 教育委員会 472-1111(内263・260)

志布志市発展のための改革

本市は、九州で唯一の中核国際港湾である「志布志港」を有し、関係機関と連携して利用促進に努めてきました。志布志港の貨物取扱量は年々増加し、特に近年のコンテナ取扱量の増加はめざましいものがあります。しかし、発展を続ける「港」と「市街地や農村地域」には隔たりが感じられ、必ずしも地域の活性化につながっていない面があります。本市発展の鍵を握る「港」と背後地の「人・モノ」を結び付け、国際交流都市「志布志市」へ飛躍するための取組みが大きな課題となっています。

港を中心として、人の往来と物流の活性化により「にぎわい」が生まれ、農村地域の農産物、自然、歴史・風土等から「やすらぎ」が提供されることにより、市全体が「やすらぎとにぎわいが協奏するまち」として飛躍するための取組みを実施します。

計画を推進するために

市では今後、この大綱に基づき、具体的な取組みを集中的に実施するための推進計画「集中改革プラン」を今年度中に策定し、改革を進めます。また、職員数の具体的な削減目標を設定した「定員適正化計画」や財政健全化のための計画も策定し公表するとともに、目標等の達成に取り組みます。このような行政改革の進捗状況等については、市のホームページや広報紙で皆様にお知らせしますので、ご意見等がありましたら、お寄せください。

- 問い合わせ先 行政改革推進課 474-1111(内231・233)

■ 指定管理者が決定した施設

施設名	指定管理者名	指定終了時期
蓬の郷	蓬の郷管理組合	平成19年8月31日
タグリ公園の公園施設	志布志市観光開発公社	平成19年8月31日
伊崎田保育所	純真福祉会	平成20年3月31日
市民センター・老人福祉センター・老人憩の家・健康ふれあいプラザ	志布志市社会福祉協議会	平成20年3月31日
有明シルバーワークプラザ	志布志市シルバー人材センター	平成21年3月31日
松山家畜指導センター	そお鹿児島農業協同組合	平成21年3月31日
志布志家畜指導センター	あおぞら農業協同組合	平成21年3月31日
有明家畜指導センター	あおぞら農業協同組合	平成21年3月31日
やっちくふるさと村	あおぞら農業協同組合	平成20年3月31日
農業管理センター等	松山町農業公社	平成20年3月31日
城山総合公園の運動施設・志布志運動公園の運動施設・志布志市文化会館	志布志市公共施設等管理公社	平成19年3月31日
伊崎田青少年館	伊崎田校区自治会	平成21年3月31日
通山青少年館	通山校区自治会	平成21年3月31日
原田青少年館	原田校区自治会	平成21年3月31日
山重青少年館	山重校区自治会	平成21年3月31日
蓬原青少年館	蓬原校区自治会	平成21年3月31日
有明青少年館	有明校区自治会	平成21年3月31日
野神青少年館	野神校区自治会	平成21年3月31日
有明農業歴史資料館	開田の村管理組合	平成20年3月31日
有明開田の里公園	開田の村管理組合	平成20年3月31日

住民と共に進める行財政改革

志布志市行政改革大綱を策定しました

「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」の実現に向け、総見直しプロジェクトと位置づけ行財政全般にわたる見直しを進め、住民にとって住んでよかった、住んでみたいまちづくりを目指して、住民の皆様との理解と協力を得ながら行財政改革を進めていくための方針「志布志市行政改革大綱」を策定しましたので、その概要をお知らせします。

厳しい状況が続く行財政運営

合併後においても、国の三位一体の改革の影響による国庫補助金・地方交付税の削減など、厳しい財政状況が予想され、持続可能な自治体運営を確立するためには、地域の様々な力を結集し、簡素で効率的な地方分権時代にふさわしい自主・自立の行財政運営の体制を整えていくことが緊急の課題です。

このような課題や多様化する住民ニーズに適切に対応するために、大綱では、改革の目標として「行財政基盤の確立」「住民との共生・協働による市政の確立」「港湾を核とした国際交流都市への飛躍」の3本の柱を掲げました。

行政の担うべき役割の重点化

持続可能な市政運営のためには、行財政基盤の確立に向けた取組みが不可欠です。このため、職員の能力開発や変化する社会情勢や多様化する住民ニーズに迅速かつ的確に対応する組織の構築に取り組みます。また、本庁と支所の機能分担などの課題についても、事務・事業の再編・統合等の見直しを行い、組織を合理化し、職員数の削減に努めます。

また、行政サービスの低下を招かないように、「民間でできるものは民間で」「民間で行った方が効率的・効果的にできるものは民間で」を基本とし、積極的かつ計画的な民間活力の活用により、行政の担うべき役割の重点化を図ります。

財政状況についても分析を行い、歳出全般の抑制を行うとともに、自主財源の確保に努め、財政の健全化を図ります。また、補助金の整理合理化、計画的で適正な公共工事の執行、公共工事のコスト縮減、より適切な入札・契約方式の採用に努めます。

住んでよかったと思えるまちに

簡素で効率的な市政の実現には、まちづくりに住民が自主的・積極的に参加することが必要となってきます。そのために住民と行政双方の意識改革を図り、行政情報の共有化、住民が市政に参画するためのシステムづくりなど住民と行政が共生・協働する市政を推進します。

具体的には、住民が参加するNPOや校区自治会などが行う公共サービスの取組みに対して市が支援を行い、地域の課題やニーズに連携・協力して対応するなど、地域の実情に応じた地域協働に積極的に取り組みます。

また、女性が男性と同様に社会で活躍できるよう、男女共同参画社会づくりのための計画策定や審議会等への女性の登用をさらに推進します。



行財政基盤の確立

主な取組内容

- 行政基盤に関する取組**
- 職員の意識改革と能力の開発
 - 組織・機構の見直しと適正配置による事務効率の向上と職員数の削減
 - 民間委託等の推進
 - 電子自治体の推進

財政基盤に関する取組

- 中・長期的な財政計画の策定
- 計画的・重点的配分による事業の実施
- 補助金等の整理合理化
- 歳入の確保と歳出の削減
- 政策評価による事務・事業の見直し

住民との共生・協働による市政の確立

主な取組内容

- 住民の行政参画のための環境づくり
- 地域協働の推進
- 男女共同参画社会の実現

NPO・・・営利を目的としない団体の総称ですが、日本では自発的・自立的な市民活動団体という意味で用いられる場合が多いようです。



MBCテレビ取材 (みどり保育所)

短歌 (有明短歌会)

曾孫らの写し絵並び茶の間には守り役兼ねて吾が顔も置く
 犬楨に登りつめたるへちまつる巻曼延ばしくもの巢つかむ
 真夏日のうだる暑さの昼さがり嫁より届く桃の芳し
 降り止みて束の間惜しむか蟬しぐれ僅か七日の生命を謳ふ
 台風をさげ陸に上がりし舟五隻底に張り付く牡蛎の香匂う
 年々を早寝早起きつづけたく朝の目覚めを祈りて臥しぬ
 巡り来る週二回の販売車食の潤い楽しかりけり
 乙女等はゆかたの裾をミニ丈にすらりと白き脚の眩しき
 山里は廃家となりて幼日に過ぎせしままのくちなし匂う
 黄昏の夕日に染まる赤トンボ傍を離れぬ父母なのか

畑山むつみ 福元 忍 徳田 将人 矢野 むつ 野口 嵐 川崎 サチ 出口 幸生 澤津川頼子 萩 幸子 木下マキ子



夏休みのラジオ体操 (芝用自治会)

薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)

下手奴が小積んだ藁は雨が漏つ
 一摘砂糖でグルメン味じなけつ
 飲ん平亭主大概な病気にや玉子焼耐
 禁煙むち言が辛抱が出来じ余計吸つ
 大雨後軽石しや田の中け小積まれつ
 大概な事ちや肚い納めつ辛抱い抜つ
 無料言えば俺が先じやち奪合つ取つ
 大概で長ち言たや味じやせん料理ゆ出せつ
 年金じや砂糖の塩のち切れどえつ
 旅行帰いお茶一杯で元氣付つ
 勉強嫌れ遊つ工面な先く走つ
 俺が給料じやとい拜んで小遣銭貰れつ

岩満 笑姫 新地 十意 橋口 笑二 野瀬 曲尺 木藤 富美 樋渡草団子 竹之内零余子 満留 ぐみ 末村 琢詩 野村 三味 北山 如無 福山 吉連



昔ながらの稲おとし (体験館)

俳句 (左右句会)

爺と婆の談話老人ホームの日溜り
 少年等青葉の顔で立ち上がる
 青梅雨ひき蛙どものスロージャズ
 水くらげ腹の中まで清廉潔白
 寂しがりやの溶岩あつまつて左右の忌
 師の言葉集めて開く合歓の花
 生かされて生涯原爆忌と歩く

竹田 萍 吉田 十二 若松田鶴子 天水美保子 暉峻 康瑞 脇岡ちか子 藤後むつ子

文芸

Japanese poem of 31 syllables *Haiku poem *Comic Haiku *2006.9

あたや 元気やこぼ

ハツミさん (80歳) 志布志町志布志
 ハツミさんは80歳になった今でも、現役の保健師として1歳6か月健診や3歳児健診などで活躍をしています。
 朝は4時には目が覚めてしまうという山元さんは、朝食などを済ませると5キロメートルほど離れた菜園で、草取りをしたりしながら午前中は過ごしています。
 夜は8時30分には眠くなるためアルコールは飲みません。好きな食べ物「刺身」で、ご飯は毎食おいしくいただくのが健康の秘訣と話します。
 現在は、14人の孫と3人のひ孫の顔を見るのが楽しみで、スポーツ少年団に所属している孫のソフトボールや野球の試合があると、自動車を運転して応援に駆けつけます。
 夫婦仲良く思いやりを持ちながら暮らしています。



まゆりちゃん (1歳5か月)
 (松山町泰野)
 父 博樹さん 母 りえさん
 「げんこつやまのためきさん♪」がお気に入り
 入りで歌にあわせて、ぐるぐると動きまわっています。
 3歳のお姉ちゃんの後を一生懸命くっついて仲良く遊んだり、けんかしたり、いたずらしたりと大忙しのまゆりちゃんです。



聖那ちゃん (2歳)
 優愛ちゃん (8か月) (志布志町安楽)
 父 克朗さん 母 恵美さん
 歌とおしゃべりが大好きなせなちゃん! あやすとよく笑うゆめちゃん! いっぱい食べて早くお姉ちゃんにおいつくといいね。
 いつも笑顔で人を楽しませる思いやりのある子に育ってほしいです。
 あとお願いが・・・パパとも遊んであげてね!

琉星くん (4歳)・莉央ちゃん (2歳)
 (有明町原田)
 父 正人さん 母 利恵さん

ふたりともお父さんそっくりの琉星くんと莉央ちゃんです。2人でけんかもするけどとても仲良しで、お笑い芸人の真似をしたりしてお父さんとお母さんを笑わせます。
 おじいちゃん、おばあちゃんをはじめ家族みんなが運動会を楽しみにしています。



きらり青春

友恵さん (有明町出身) 22歳
 勤務先: アリックスゴルフ場 (フロント)

趣味: 料理、ショッピング
 理想の異性: 思いやりのある人
 休日の過ごし方: 最近友達と岩盤浴に「はまって、ます」
 志布志市に何を望みますか: スポーツが盛んな街 (ゴルフ)
 友人から一言 (★あきみ★みき★かなこ★)

友恵の天然キャラ最高!!
 Six Zima (サークル名) の天然王! そのキャラにいつも癒されてしまう♥ありがと。
 この前行ったスペースワールド楽しかったネッ! またザターンに乗りに行こう (>v<)/^ これから先もい〜っぱい遊んで思い出増やそうネッ!





災害が心配な季節です

自然の脅威、風水害 気象の変化に警戒を!

日本周辺では、毎年平均約27個の台風が発生しており、全国各地に強風や大雨による被害をもたらしています。また、集中豪雨による水害や土砂災害などの被害も後をたちません。

1992～2001年の10年間で、風水害による死者・行方不明者は869人、住家被害は1万1,282件にも及んでいます。

風水害は山間部や河川部でのみ発生するものと考えがちです。しかし近年では、集中豪雨により都市部のライフラインがこわれ、地下室に水が流れ込んで死者が出るなど、新しい水害も生じています。

また、今年は7月の集中豪雨で地盤が緩んでいたり、災害箇所の復旧作業の途中の地域などもあり、特に注意が必要です。

■大雨による主な災害

洪水害

河川の流量が異常に増加することによって起こります。堤防の決壊や河川の水が氾濫します。

浸水害

河川の増水や高潮によって排水がはばまれたり、排水が追いつかず用水溝や下水溝などがあふれます。

土砂災害

●山崩れ・がけ崩れ

山の斜面が急激に崩れ落ちる。瞬時に発生する

●土石流

谷や斜面にたまった土砂や岩石が一気に押し流される。破壊力が大きい。

●地すべり

比較的ゆるやかな斜面の土壌が滑り落ちる。一度に広範囲で発生する



避難情報について

災害時に、市長が市民の皆様へ「避難勧告」と「避難指示」を発令する場合があります。

これらの違いをあらかじめ理解しておくことが「自らの身を守る」ことにつながりますし、自らの判断で早めに避難することも重要です。

■避難勧告 居住者に立ち退きを進め促すものです。(避難を強制するものではありません)

■避難指示 被害の危険が切迫したときに発せられるもので「勧告」よりも拘束力が強くなります。

※その他にも「立ち入り制限」、「立ち入り禁止」及び「退去命令」などがあります。これらの情報が発せられた場合は指示に従ってください。

農地災害(田・畑)の復旧について

6月末から7月始めにかけての梅雨前線による集中豪雨により災害を受けた田や畑の救済方法(小災害)については、現在、基準等について検討中です。(平成18年10月はじめ制定予定)申請方法、制度内容等、詳細な事項については、決定次第お知らせいたします。(小災害とは、公共災害に該当しない被害額が40万円以下の災害のことです)ご理解の程よろしくお願ひします。

問い合わせ先 有明本庁耕地課 474-1111 (内線 413)
松山支所耕地係 487-2111 (内線 243)
志布志支所耕地係 472-1111 (内線 473)



訪問先で内田事務次官と握手を交わす

【市長コラム】

新たな決意

先月、公務で上京する機会をいただきましたので、表敬訪問をかねて内閣府に足を運びました。このたび内閣広報官から内閣府事務次官に昇格された内田俊一氏は、私の高校時代の同級生です。事務次官昇格のお祝いを兼ねて訪問しましたが、志布志市の市政改革実現と地方分権時代の自治体のあり方など、更なる志布志市発展のためにたくさんのアドバイスをいただきました。大変有意義なものでした。市民が輝く、共生・協働・自立のまちづくりのために全力を尽くそうと思いを新たにしました次第です。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



【お詫び】市報しぶし8月号に掲載したうぶごえの欄で馬原末悠ちゃんの保護者氏名に誤りがありました。お詫びのうえ、左のとおり訂正いたします。(誤)馬原 伸一(正)馬原 進一

市の人口 8月1日現在

人口	35,513人	(△33)
男	16,742人	(△17)
女	18,771人	(△16)
転入	75人	転出 98人
出生	26人	死亡 36人
世帯数	15,609戸	(4)

年金情報

市役所	474-11111 (内116)
志布志支所	472-11111 (内243)
松山支所	487-21111 (内224)

■ Pension information

継続申請で毎年の申請が不要になります

継続申請とは全額免除または若年者納付猶予の承認を受けた方が、翌年度以降も引き続き全額免除又は猶予の申請を希望されていた場合に申請書の提出が不要となる制度です。

これまで、国民年金保険料の免除申請や若年者納付猶予の承認を受けるためには、毎年、お住まいの市町村の窓口へ申請書の提出が必要でした。

しかし、平成18年度以降、全額免除と若年者納付猶予に限り、引き続き申請を希望された場合には、改めて申請書を提出する必要がなくなり、申請手続きの負担が軽減されることになりました。

これにより、申請時に翌年度以降も申請を行うことをあらかじめ希望(申請書の申請者記入欄の「はい」に○を付けることが必要)されており、保険料全額免除または若年者納付猶予が承認された場合には、あらかじめ申請を行わなくても、継続して申請があったものとして自動的に審査が行われます。

ただし、失業者若しくは震災、風水害または火災による損害を受けたことを理由とした全額免除申請および若年者納付猶予、若しくは一部納付・学生納付特例の場合は、毎年の申請が必要になりますので、ご注意ください。

今月の納税 納付期限 10月2日 口座振替日 9月25日
口座利用をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

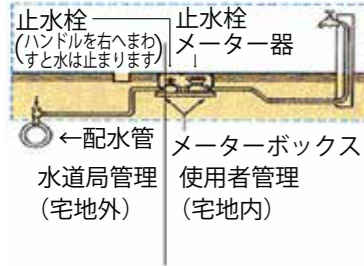
国民健康保険税 (5期) 介護保険料 (5期) 固定資産税 (3期)

水道だより

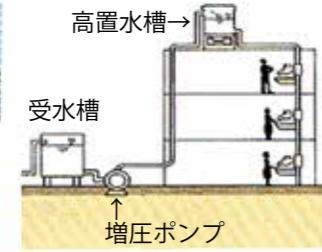
水は全ての生命の元！大切に！

■問い合わせ先
 志布志市水道局 Tel.474-1111 (内 482)
 松山分室 Tel.487-2111 (内 254)
 志布志分室 Tel.472-1111 (内 217)
 ※志布志分室は、志布志支所内にあります

一般家庭の給水装置



マンション・ビルなどの給水設備



給水装置管理について

道路に埋設している水道管（配水管）から分かれて、家庭まで引き込まれた給水管や止水栓などをまとめて給水装置といいます。

給水装置は設備所有者の財産です。（ただし水道メーターは水道局の財産です）したがって、修繕や取り替え等に要する費用は所有者の負担になりますので、日ごろから十分な維持管理に心がけましょう。

マンション・ビルなどの建物の多くは、水道水を一度受水槽に貯め、それを屋上の高置水槽にあげて各階に給水する方法をとっています。

受水槽以下の給水設備は、建物の所有者が管理することになっていますので、次のことに注意し、常に清潔に管理してください。

- ①受水槽、高置水槽のまわりは、常に清潔に保ちましょう。
- ②マンション・ビル等の受水槽、高置水槽は、定期清掃を行うとともに、施設や水質管理が適正に行われているかどうか、年1回検査を受けてください。



漏水を発見したときは

宅地内漏水の場合

- 応急処置として、メーターボックス内の止水栓を止めてください。
- 宅地内の漏水は、指定工事店に連絡してください。
- 修理費用は、止水栓から使用者負担となります。

公道漏水の場合

- 道路から止水栓までの漏水については水道局が修理を行います。漏水を発見した場合は、水道局にお知らせください。

NPO「日本健康太極拳協会鹿児島県支部」有明太極拳クラブ

9月は養生八段錦を重点に稽古します。

- 場所 原田青少年館前広場
- 時間 午前5時30分から毎朝
- 参加料金 無料

■問い合わせ先
 責任者 大原繁 Tel.475-1938



ミニバレーの練習試合をしませんか？

ミニバレーサークル「友好会」では練習試合の相手チームを募集します。

このサークルは大会参加が目的ではなく日頃の運動不足をミニバレーで解消しようとするものです。

毎週木曜日、原田小学校体育館で練習をしています。興味のある方は代表の上村喜和 (Tel.090-8912-7829) までお問い合わせください。



このコーナーでは皆様からのお知らせやご意見を募集しています。

水源ごとの水質検査について公表します

市民の皆様の安心安全のため定期的に水質検査をおこなっています

■水質基準項目（今回公表するのはこの検査項目になります）

概ね3月に1回以上検査を行う必要のある項目（39項目）のうち、省略不可項目（21項目）及びこれまで検査をしたことのない追加項目（ハウソ及びその化合物、1,4-ジオキサン、アルミニウム及びその化合物、非イオン界面活性剤）とフェノール類を加えた計26項目の検査を3か月ごとに行います。

■原水検査 原水検査は40項目とし、年1回行います。

■指標菌検査

クリプトスポリジウム（病原微生物）の指標である（大腸菌・嫌気性芽胞菌）の検査を毎月行います。

■浄水検査 浄水検査は年に1回50項目の検査を行います。

■給水栓の水質検査結果（平成18年5月～7月）

簡易水道（水質基準項目）				松山	志布志	有明
NO	項目	単位	基準	新橋第一	出水水源地	東部水源地
	採水月日			6月13日	7月12日	5月15日
1	一般細菌	個/ml	100以下	0	0	0
2	大腸菌	/100ml	検出されないこと	不検出	不検出	不検出
3	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/l	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	10以下	1.8	3.9	5.6
5	クロロ酢酸	mg/l	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
6	クロロホルム	mg/l	0.06以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ジクロロ酢酸	mg/l	0.04以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
8	ジブromクロロメタン	mg/l	0.1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
9	臭素酸	mg/l	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
10	総トリハロメタン	mg/l	0.1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	トリクロロ酢酸	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
12	ブロモジクロロメタン	mg/l	0.03以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
13	ブロモホルム	mg/l	0.09以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
14	ホルムアルデヒド	mg/l	0.08以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
15	塩化物イオン	mg/l	200以下	6.2	14	9.3
16	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	mg/l	5以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満
17	PH値	-	5.8以上8.6以下	7.0 (23.2℃)	6.6 (25.0℃)	6.6 (24.1℃)
18	味	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
19	臭気	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
20	色度	度	5以下	1未満	1未満	1未満
21	濁度	度	2以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
22	フェノール類	mg/l	0.005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
23	亜鉛及びその化合物	mg/l	1.0以下	0.10		
24	ハウ素及びその化合物	mg/l	1.0以下	0.02	0.02	0.02
25	アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
26	カルシウム・マグネシウム等（硬度）	mg/l	300以下		42	
27	蒸留残留物	mg/l	500以下	184	195	
28	非イオン界面活性剤	mg/l	0.02以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
29	1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
30	残留塩素	mg/l	-	0.15	0.18	0.30

その4 高額療養費の自己負担限度額

1か月間の医療費の自己負担が高額になった場合、自己負担限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。その自己負担限度額が、低所得者に配慮しつつ、一部引き上げられます。

70歳未満の方

平成18年9月30日まで 自己負担限度額（月額）		● 平成18年10月1日から ● 自己負担限度額（月額）	
上位所得者 年間所得 670万円以上	139,800円+ <医療費-466,000円>×1% (77,700円)	上位所得者 年間所得 600万円以上	150,000円+ <医療費-500,000円>×1% (83,400円)
一般	72,300円+ <医療費-241,000円>×1% (40,200円)	一般	80,100円+ <医療費-267,000円>×1% (44,400円)
低所得者 (市民税非課税)	35,400円 (24,600円)	低所得者 (市民税非課税)	35,400円 (24,600円)

※（ ）内の金額は、過去12ヵ月以内で、高額該当が4回目以降の場合です。

70歳以上の方 (老人保健対象者も含む)

平成18年9月30日まで 自己負担限度額（月額）			● 平成18年10月1日から ● 自己負担限度額（月額）		
	外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)		外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)
現役並み 所得者	40,200円	72,300円+ (総医療費- 361,500円)×1% (4回目以降は 40,200円)	現役並み 所得者	44,400円	80,100円+ (総医療費-267,000 円)×1% (4回目以降は 44,400円)
一般	12,000円	40,200円	一般	12,000円	44,400円
低所得Ⅱ	8,000円	24,600円	低所得Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ	8,000円	15,000円	低所得Ⅰ	8,000円	15,000円

※入院の場合、窓口での負担は世帯単位の自己負担限度額までとなります。ただし、低所得Ⅰ・Ⅱに該当する人は、入院の際に市役所市民課で『限度額適用・標準負担額減額認定証』の交付を受ける必要があります。

自己負担限度額の判定基準

現役並み所得者	市民税における各種控除後の課税所得が145万円以上の人及びその人と同じ世帯の人 ただし、上記所得が213万円未満の場合は、自己負担限度額を『一般』とします。
一般	一定以上所得者、低所得Ⅰ・Ⅱのいずれにもあてはまらない人
低所得Ⅱ	世帯全員が市民税非課税の人 (低所得Ⅰの人を除く)
低所得Ⅰ	世帯全員が市民税非課税で、かつ各種所得等から必要経費・控除を差し引いた所得が0円となる世帯に属する人 (年金については、収入から80万円を差し引いた額が所得)

※高齢者に係る市民税非課税措置の廃止に伴い、世帯は市民税課税世帯となる場合(一般)でも市民税非課税者については「低所得Ⅱ」を適用します。(老齢福祉年金受給者は、「低所得Ⅰ」を適用します。)

国民健康保険と老人保健が 平成18年10月から変わります

その1

現役並み所得者の自己負担割合

70歳以上の国保加入者及び老人保健で医療を受ける方のうち、現役並みの所得がある方の自己負担割合を現役世代並みの3割とします。現役並み所得者以外は1割のまま据え置かれます。

	平成18年9月30日まで	平成18年10月1日から
現役並み所得者	2割	3割
上記以外の方	1割	1割

※現役並み所得者とは、課税所得が145万円以上の方及びその方と同一世帯の方です。

その2

療養病床に入院する場合の食費・居住費の負担

70歳以上の国保加入者及び老人保健で医療を受ける方が療養病床に入院した場合は、これまで食料費相当のみ負担していましたが、介護保険と負担の均衡を図る観点から、所得に応じて食費と居住費を負担することになります。負担額は介護保険と同様になります。

	平成18年9月まで	平成18年10月から	
	食費(一食単位)	食費(一食単位)	居住費(日額)
現役並み 所得者	260円	460円	320円
一般	260円	460円	320円
低所得Ⅱ	210円 〔160円〕	210円	320円
低所得Ⅰ	100円	130円	320円
低所得Ⅰ 老齢福祉年金受給者	100円	100円	0円

※所得区分については、左ページ下に記載してあります。

※〔 〕は入院4ヶ月以降の負担額

※人工呼吸器、中心静脈栄養等を要する患者や脊髄損傷(四肢麻痺が見られる状態)、難病等の患者については、現行どおり食料費相当のみの負担となります。

その3

国民健康保険の出産育児一時金

少子高齢化対策の一環で、出産育児一時金が、平成18年10月1日以降の出産について35万円に引き上げられます。

平成18年9月まで
30万円

平成18年10月から
35万円

平成18年度 狂犬病予防注射（脱漏分）日程表

狂犬病予防接種を下記の日程で実施します。
犬を飼育されている方で、まだ今年、狂犬病予防注射を接種していない方は都合の良い会場での接種をお願いします。

志布志地区

月 日	場 所	時 間
10月3日 (火)	八野構造改善センター	9:20～9:30
	長岡商店前	9:45～9:55
	西横尾下公民館	10:05～10:15
	田屋敷バス停前（沢目記）	10:25～10:35
	夏井公園	10:50～11:00
	天神ドライブイン	11:10～11:30
	旧職業安定所跡	11:40～11:50
	旧杉原養鶏場跡前	13:20～13:35
10月4日 (水)	平川商店（清水）	13:40～13:55
	大田食堂（一丁田）	14:10～14:20
	農協田之浦支所	9:20～9:30
	専念寺前	9:40～9:50
	ひばり保育園横	10:10～10:30
	大迫公民館	10:40～10:50
	公設市場駐車場（大原）	11:00～11:10
	上昭和交差点（文化会館入り口）	11:20～11:30
	谷口商店（町原）	11:40～11:50
	山宮神社	13:20～13:40
旧高野商店（中宮）	13:50～14:00	
運動公園（メインスタンド前）	14:10～14:20	

松山地区

期 日	場 所	時 間
10月5日 (木)	新橋地区公民館裏	9:00～9:30
	泰野地区公民館（旧中央公民館）	10:00～10:30
	尾野見地区公民館	11:00～11:30

有明地区

月 日	場 所	時 間
10月6日 (金)	伊崎田青少年館	9:30～9:50
	役場下畜産指導センター	10:10～10:30
	蓬原青少年館	10:50～11:10
	通山青少年館	11:30～11:50
	農村研修センター（宇都鼻）	13:30～13:50
	原田青少年館	14:10～14:30
	野神青少年館	14:50～15:10
	山重青少年館	15:30～15:50

金婚式・ひとり金婚式を行います



金婚式・ひとり金婚式について、志布志市社会福祉協議会の主催により、結婚50周年を迎えられた方々の長寿とご多幸をお祝いすることになりました。

下記に該当される方の調査をしますので、該当される方は、9月29日（金）までに民生委員もしくは、最寄りの社会福祉協議会へご連絡下さいようお願い申し上げます。

金 婚 者	ひとり金婚者
結婚して50年目の方々のうち、昭和31年1月1日～12月31日までの間に婚姻され、夫婦とも健在の方々が該当します。	結婚して50年目の方々のうち、昭和31年1月1日～12月31日までの間に婚姻された方で、配偶者が不幸にも亡くなられたお一人の方が該当します。
再婚された方は、再婚してからの年数になり、通年の年数ではありません。	

※ただし、昨年度までの該当者（昭和30年以前婚姻）で届出されなかった方も含まれます。

■問い合わせ先 志布志市社会福祉協議会 TEL 473-0294

アクアビクス体験会のお知らせ

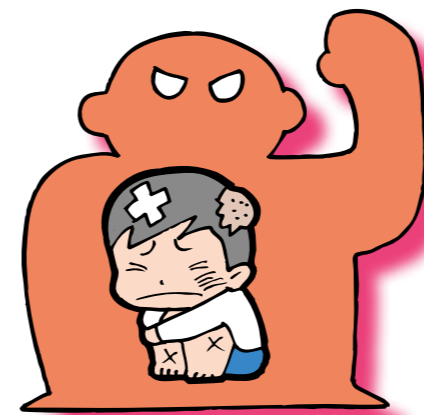
志布志市教育委員会では、下記の内容により有明B&G海洋センタープールにてアクアビクス体験会を開催します。

- 日 程 9月21日（木）、26日（火）
- 時 間 午後7時～午後8時
- 場 所 有明B&G海洋センタープール（市役所近く有明総合体育館よこ）
- 定 員 今回の体験会については定員を設けませんので、参加を希望される方は気軽にお越しください。
- 参加料 無 料
- 問い合わせ先 有明教育支所 教育課
TEL474-1111（内線284 担当：濱屋）

最近、親族や警察官、裁判所などをかたり電話や文書を使って架空の請求などを行う「振り込み詐欺」による被害が広く発生しています。国税の納税方法には、納付書によって納税方法のほか、振替納税（申告所得税・個人事業者の消費税及び地方消費税に限る）と電子納税がありますが、国税関係機関（税務署・国税局・国税庁・国税不服裁判所）では、国税の納税のために金融機関の口座を指定して振り込みを求めるとはありせん。

税務署等をかたり個人名義や会社名義の口座を指定して振り込みを求めると不審な通知や連絡があった場合は、直ちに振込に際して、通知等に記載された電話番号に連絡したりせず、最寄りの税務署や税務相談室に確認していただきますようお願いいたします。

大隅税務署
TEL 099-482-0007
鹿兒島税務相談室
TEL 099-255-8118



虐待かな？と思ったら・・・

連絡をください。それが「幼いのち」を守ることになるかもしれません・・・

虐待としつけの違い

「ちょっとおかしいな」「生き過ぎではないか」と思われる親の態度を見たとき「しつけ」なのか「虐待」なのかと迷うことがあります。

大切なことは、親が愛情に根ざした「しつけ」のつもりであっても、子どもに著しい痛みや苦しみを与えるものであれば、それはまさしく「虐待」であるということです。

■虐待に気づくために（そのサイン）

保護者自身はもちろん、子ども自ら虐待を訴えることは、ほとんどありません。

そのためには、周囲がいろいろなサインから虐待に気づく努力をする必要があります。

■保護者の状況

- ・子どもの発達にそぐわない厳しいしつけや極端な自己流の価値観を押し付ける。
- ・配偶者間暴力や夫婦不和がある。
- ・子どもの健康状態に関心が低く、受診や入院のすすめを拒否する。
- ・子どもの育児について、拒否的であったり、放置したりしている。
- ・近隣との交流がなく、地域の行事にも顔を出さない等、地域内で孤立している。
- ・情緒不安定なところがある。

■子どもの状況

- ・悲鳴や叫び声が聞こえる。
- ・不自然な外傷や打撲傷、内出血のあと等が見られる。
- ・夜遅くまで子どもだけで外で遊んでいたりと、徘徊したり、家に帰りたがらない。
- ・季節にそぐわない服装をしていたり、衣服がいつも汚れている。

虐待かな？と思われたらすぐにご連絡ください。

志布志子育て支援センター TEL 472-8993

志布志市役所 TEL 474-1111（内線172）

松山支所 TEL 487-2111（内線275）

志布志支所 TEL 472-1111（内線226）

市民が輝く共生・協働・自立のまちづくりを目指して

行政だけでなく、自治会、ボランティア、NPO等の多様な方々が、お互いの特性、例えば、NPOは困った人がいれば何とかしようということで、自発性・臨機応変・柔軟な対応が可能といった特性がありますが、行政は、平等・公平等を求められることから画一的であり、動き出すまで時間がかかる反面、継続性が高いというような特性があります。

それらの特性を互いに認識・尊重し、対等の立場で補完・協力して、公共的サービスを提供するということになります。共通の目的を達成するために協力し合いながら、一体となってまちづくりを進めていくことを指しています。

市民活動団体との協働関係の構築にあたっては、次の4つを基本原則とします。

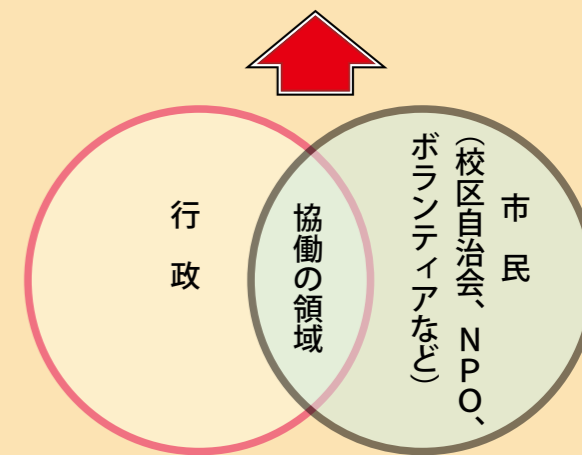
- ①自主性・自立性の尊重
- ②対等な立場
- ③目的の共有
- ④公平性・公正性及び公開性

例えば道路清掃などを各自治会が区域を決めて行うなど、地域と共に進めるまちづくりを目指します。

市民が輝く共生・協働自立のまちづくりのイメージ図

共生・協働の活力ある地域社会の実現

共生・協働・自立のまちづくりを目指して



『振り込み詐欺』にご注意ください！

**農業用廃プラスチック類の回収を行います。
野焼き・不法投棄は法律で禁止されています**

ビニールハウスやマルチシート等の農業用廃プラスチック類の一斉合同回収を実施します。農業用廃プラスチック類は「産業廃棄物」となり、廃棄については農家の責任で処理するように義務付けられています。野焼き・不法投棄は法律で禁止されています。なお、廃プラスチック類を運搬する場合、車両の表示及び書類の備え付けが必要となっております。

■日時 10月11日(水) 9:00～12:00、13:00～15:00
※雨天時は順延します。

■場所 (17年度と同じ場所です。分からない時はお尋ねください)

- 松山地区 そお鹿児島農協選果場
- 志布志地区 志布志町農業公社
- 有明地区 あおぞら農協野神 FA 茶工場

■問い合わせ先 松山町農業用廃ビニール処理対策協議会

Tel 487-8013 (JA そお鹿児島農協松山支所営農センター)
Tel 487-2111 (市役所松山支所産業振興課 内線 235)

志布志町農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会
Tel 472-1361 (JA そお鹿児島農協志布志支所営農センター)

Tel 472-1111 (市役所志布志支所産業振興課 内線 451)

有明町農業用廃プラスチック類適正処理対策協議会
Tel 474-1111 (志布志市役所農政課 内線 422・423)

無料法律相談所のお知らせ

無料法律相談所は、鹿児島大学法文学部法政策学科の教授を助言者として、鹿児島大学法学研究会部員が普段の学習で得た法律知識をもとに、一般市民の方々が抱えています諸問題の解決に向けてアドバイスすることを目的とした活動です。

■日時 9月16日(土) 午後1時～5時
9月17日(日) 午前10時～午後4時

■場所 志布志市役所志布志支所 1階 会議室

■相談内容 借地・借家・金銭貸借・相続・クレジットローン・日常の法律相談(売買・賃貸借など民法分野)
相談ご希望の方は、参考となる資料(売買契約書・遺産分割協議書・登記簿謄本の写し、他)がございましたらご持参ください。

法学研究会の学生が、ご相談に応じさせていただきます。秘密は厳守します。

※法学研究会の活動は、学生が自ら自主的に行うサークル活動であり、鹿児島大学法文学部の一機関ではありません。
※刑事事件及び係争中の事案、弁護士の方にご相談中の事案は扱っておりません。

※予約などは特に必要ありません。

問い合わせ先 鹿児島大学 大学会館 サークル棟内
法学研究会 Tel 099-285-7361

平成18年事業所・企業統計調査の実施について

事業所・企業統計調査は商店や工場、営業所、事務所、銀行、学校、旅館、学習塾、病院、寺院など、すべての事業所が対象となる大規模な統計調査です。

統計調査の結果は国や都道府県、市区町村などがこれからの行政を考える重要な基礎資料として活用します。

9月下旬から各事業所に「調査員証」を携行した調査員がお伺いし、調査票の説明とともに調査票へのご記入をお願いします。時間はおかけいたしませんので、どうぞご協力をお願いします。

水道修繕当番店			
松山地区	9月	濱田建設	Tel 487-2288
	10月	今井水道	Tel 487-8863
志布志地区	9月12日～9月18日	崎田建設	Tel 473-0050
	9月19日～9月25日	志布志水道	Tel 472-3540
	9月26日～10月2日	九電工	Tel 472-0112
	10月3日～10月9日	山本組	Tel 472-1101
	10月10日～10月16日	宮崎水道	Tel 472-1081
	有明地区	9月	西江建設
10月		山中水道建設	Tel 474-1440 有線 6930

+ 9月・10月 休日在宅医診療 **+**

17日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel 472-5511
	山下クリニック(内、外科、整、脳)	Tel 487-9001
18日	手塚クリニック(内科、外科)	Tel 472-5565
	ひろた小児科(小児科)	Tel 471-6111
23日	大山病院(内科)	Tel 472-1400
	松下病院(内・外科・皮膚科)	Tel 472-1124
24日	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611
	東郷クリニック(産婦人科)	Tel 473-1035
1日	藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel 471-5000
8日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel 472-5511
	ひろた小児科(小児科)	Tel 471-6111
9日	井手小児科(小児科)	Tel 473-3211
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611
15日	山口内科(内科)	Tel 473-1188
	石神診療所(内科・皮膚科)	Tel 474-0107

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

**行政の悩みごとについて 行政相談のお知らせ
～秘密は守ります・無料です～**

志布志市では、行政相談委員(山中正命さん・中村睦子さん・佐野スミさん)が国の仕事について疑問や要望など相談に応じています。

行政機関の仕事に対する苦情・要望・問い合わせなど(分かりづらい道路院内標識を改善してほしい・登記手続きについて教えてほしい等)ありましたら、本市担当の行政相談委員が、行政相談を開設しますので、お気軽にご相談ください。

相談は無料、秘密は守られます。

問い合わせ先
鹿児島行政評価事務所 Tel 099-223-1100
志布志市総務課行政係 Tel 474-1111 (内 222)

労働保険の加入手続きはお済みですか？

事業主の皆さん、労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きはお済みですか？

労災保険は、業務上の事由又は通勤による労働者の負傷、疾病、障害、死亡等に関して、被災労働者や遺族を保護するため必要な保険給付を行うものです。

雇用保険は、労働者が失業した場合及び労働者について雇用の継続が困難なる事由が生じた場合に、労働者の生活及び雇用の安定を図るとともに、再就職を促進するため必要な給付を行うものです。

まだ、労働保険の加入手続きをとられていない事業主の方は今すぐ最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所で加入手続きをしましょう。

問い合わせ先
鹿屋労働基準監督署 Tel 0994-43-3385
ハローワーク大隅 Tel 099-482-1265

育成資金の無料貸付制度をご利用ください

独立行政法人自動車事故対策機構では、自動車事故が原因で死亡された方、または重度の後遺障害が残ったお子様に、育成資金の無利子貸付を行っています。

- 対象者 0歳から中学校卒業までの子ども
- 申込者 その子を扶養している保護者
- 金額 はじめに一時金15万5千円、貸付期間中毎月2万円、入学支度金(小・中学入学時)4万4千円
- 期間 貸付が決定した日から中学卒業の月まで
- 利子 無利子
- 返還 割賦による無理のない20年以内の均等払いです。
- 返還猶予 中学卒業後、高校、大学等に進学した場合には、在学期間は返還を猶予できます。

※自動車事故による重度の後遺障害者には、介護料の支給制度もあります。

問い合わせ先 Tel 099-225-0782
独立行政法人自動車事故対策機構鹿児島支所



**10月1日から7日は「公証週間」です
公証相談所をご利用ください**

公証役場では10月1日から7日までの「公証週間」の間、公証相談所を設置します。公証事務に関する疑問、悩みごとや、困りごと等について公証人が直接相談に応じます。

■設置場所 鹿児島市山下町17番12号(県民交流センター東玄関前)

■日時 9月30日(土) ■相談料 無料

■相談事項 公証事務全般(遺言・任意後見契約・売買・消費貸借・賃貸借・債務弁済・離婚給付等の各種契約、私署証書・会社の定款等の認証、確定日付の付与等)

なお、公証役場は平日においても、随時無料で公証相談に応じています。

■鹿屋公証役場 鹿屋市西原4丁目10番3号 Tel 0994-41-3339

**オータムジャンボ宝くじ発売
売切れしだい発売終了！**

今年も、オータムジャンボ宝くじが全国の宝くじ売場で発売されます。この宝くじの収益は、市町村の明るい街づくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉の向上のために使われます。

■発売時期 9月25日(月)～10月13日(金)
■抽選日 10月18日 ■支払開始日 10月23日
■当選金

1等 1億5千万円×26本(前後賞各2千5百万円)
2等 1千万円×26本 3等 100万円×260本

※この宝くじは、通信販売でも購入できます。

**第43回知的障害者福祉月間
テーマ「岐路に立つ日本～制度改革の行方～」**

知的障害のある人々は、生涯のあらゆる段階において、自立した生活をめざし、社会・経済活動への参加が積極的に行える社会づくりを望んでいます。

「知的障害者福祉月間」は、知的障害児(者)が生活する地域社会において、福祉、教育、保健、就業など総合的なサービスの提供とともに、知的障害のある方々一人ひとりの自己決定を尊重した支援活動が、効率的に提供できる福祉社会体制構築の実現をめざすもので、広く県民の理解・協力と積極的な参加をよびかけるものです。

■問い合わせ先 鹿児島県手をつなぐ育成会
Tel 099-220-7062

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は31頁に掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

9/13 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 5歳児歯科健診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 巡回健診結果報告会(8:30~9:15受付 やっちくふれあいセンター)	28 (木)	1歳6か月児・3歳児健康診査(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)
14 (木)	曾於地区畜産共進会(9:00~ 曾於中央家畜市場) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 有明環境改善センター)	29 (金)	1歳6か月児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
15 (金)	曾於地区畜産共進会(9:00~ 曾於中央家畜市場) 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	30 (土)	
16 (土)	県民体育大会(～17日 川薩地区) 上海フェリー「蘇州号」志布志港寄港(7:30~8:30)	10/1 (日)	共同募金運動月間(～12月31日まで)
17 (日)		2 (月)	肺がん健診(志布志地区*1～5日まで)
18 (月)	敬老の日 松山地区敬老行事	3 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 志布志市老人福祉センター) 育児相談(13:30~15:00 やっちくふれあいセンター)
19 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 志布志市老人福祉センター) 三種混合(13:30~14:00受付 有明環境改善センター)	4 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)
20 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 三種混合(13:30~14:00受付 アピア2階ホール) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)	5 (木)	県畜産共進会(曾於中央家畜市場) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 特設人権相談所(10:00~15:00 志布志市民センター)
21 (木)	年金移動相談(10:00~15:00 松山老人福祉センター) 無料納税相談(10:00~15:00 松山支所第1会議室) 1歳6か月児健康診査(13:00~13:30受付 有明環境改善センター)	6 (金)	県畜産共進会(曾於中央家畜市場) 特設人権相談所(10:00~15:00 志布志支所)
22 (金)	3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	7 (土)	
23 (土)	秋分の日 ジュニア陸上教室(10:00~ 城山総合公園)	8 (日)	
24 (日)		9 (月)	体育の日
25 (月)	三種混合(13:30~14:00受付 宇都鼻農村研修センター)	10 (火)	
26 (火)		11 (水)	農業用廃プラスチック類の回収(31頁参照) 地区中学校駅伝大会(志布志運動公園周辺) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口)
27 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん健診(志布志地区*1～29日まで) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 二・三種混合予防接種(13:10~ 松山小学校)	12 (木)	民生委員・児童委員合同研修会(10:00~有明農村環境改善センター) 年金移動相談(10:00~15:00 有明農村環境改善センター) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 宇都鼻農村研修センター) 巡回健診結果報告会(9:00~9:30受付 志布志市文化会館)
		13 (金)	特設人権相談所開設(10:00~15:00 新橋地区公民館) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)

*1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。
※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

▼ダダリ岬海水浴場で開催された「海を守るうきつズ地球環境サミット」に参加しました。講師の中里尚雄さんは海洋冒険の傍らボランティア活動にも熱心で、自分自身の体験をもとに自然を守る大切さを子どもたちに語りかけました。普段何気なく捨てているごみ、たばこのフィルター一つにしても分解して無くなるのに約100年かかります。海には人間が捨てた多くのゴミが浮び、それを食べた海洋生物が数多く犠牲になっているという話でした。▼私たちの周りにはいたるところにごみが落ちています。それらのごみは側溝や川を通じて海に流れていくのだと改めて認識しました。落ちていくゴミを見たら拾う。そうする人が一人二人と増えていくことを期待します。(と)

行事予定

げんき市(昭和通付近)
毎週土・日曜日(9時~15時)
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
9月24日(9時~12時)
やっちくふれあい市(道の駅松山)
9月24日、10月8日(10時~12時)
戊の市(宝満寺)
9月18日、30日、10月12日
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)
特設人権相談所(大崎町野方農村改善センター)
9月15日(10時~15時)
無料納税相談(松山支所第1会議室)
9月21日(10時~15時)

©この広報紙は再生紙を使用しています。